

特59

918

繪本太閤記

幸五半板
春屋元直



秀吉之肖像



明治十九年九月二十一日内務省交符 819



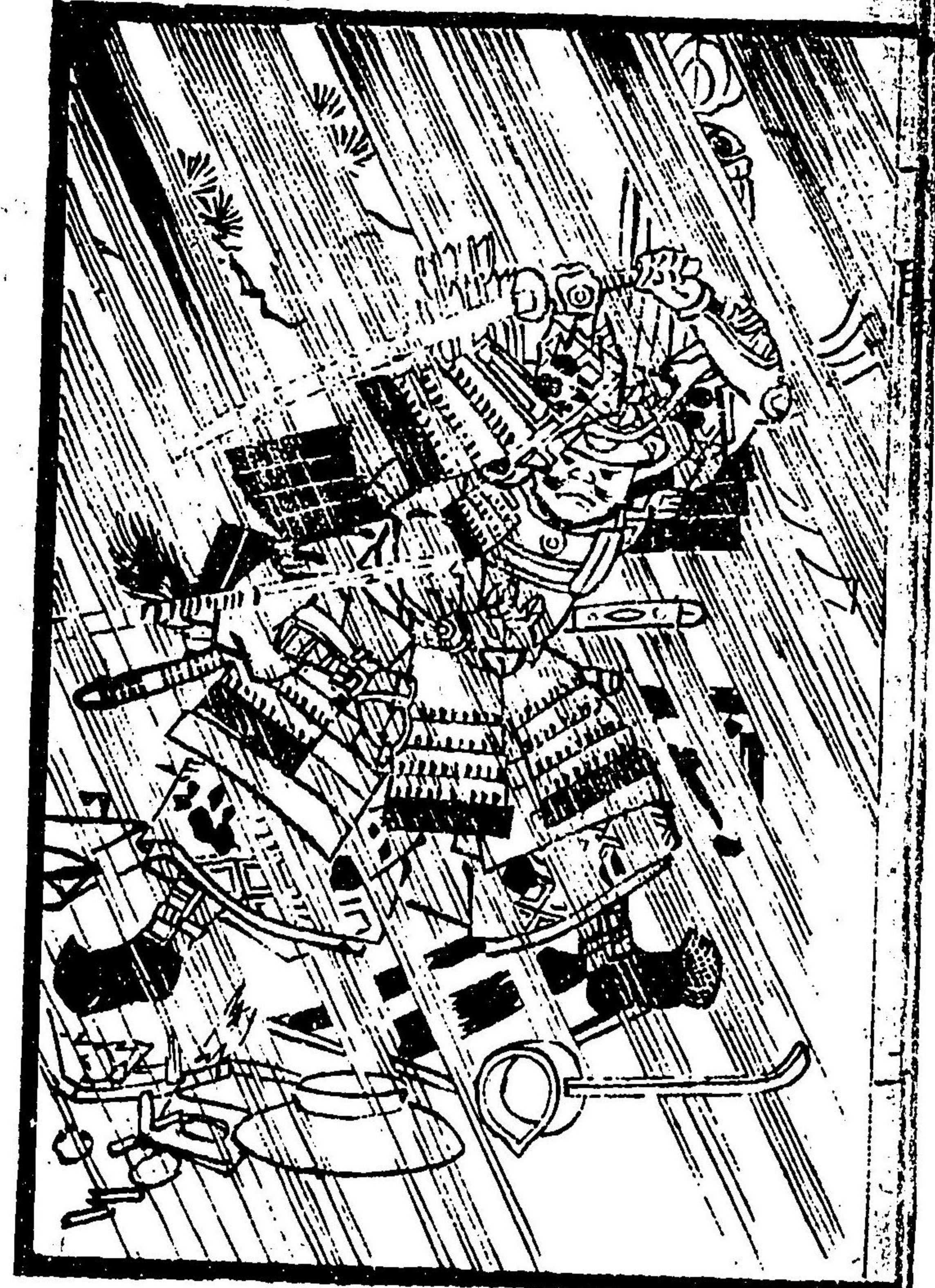
大
器



大
器
 此の
 初
 の
 日
 り
 大



今川より一歩
まんお決のり
秀吉の斗第小
おちりりて
尤ぎぬお付死
毛



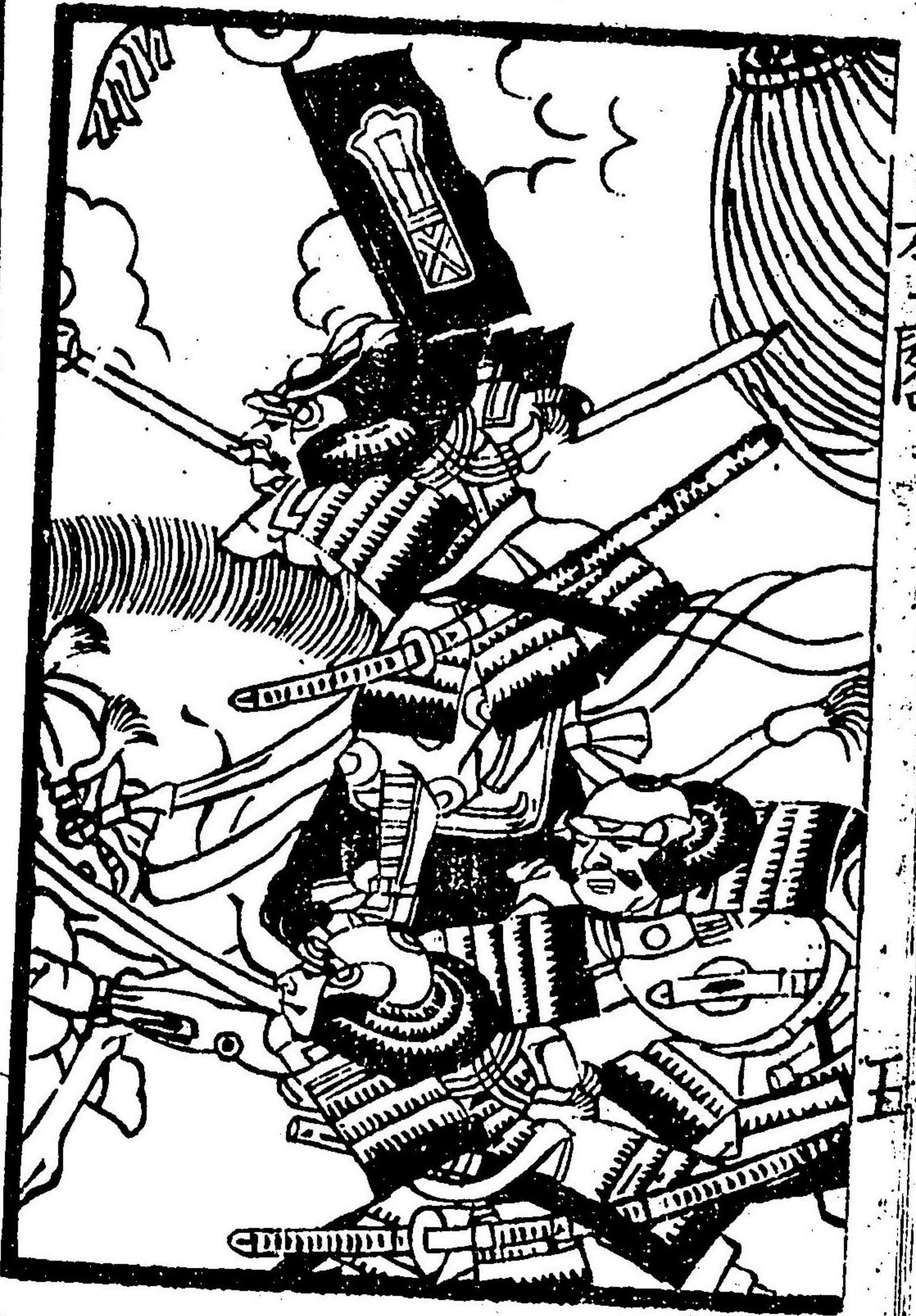


大
 慶





勇者長勇我船を軟をけん
 とて國へ及入る先敵の一子
 其の心は強ゆるにん
 其の心は強ゆるにん
 其の心は強ゆるにん



大坂

五



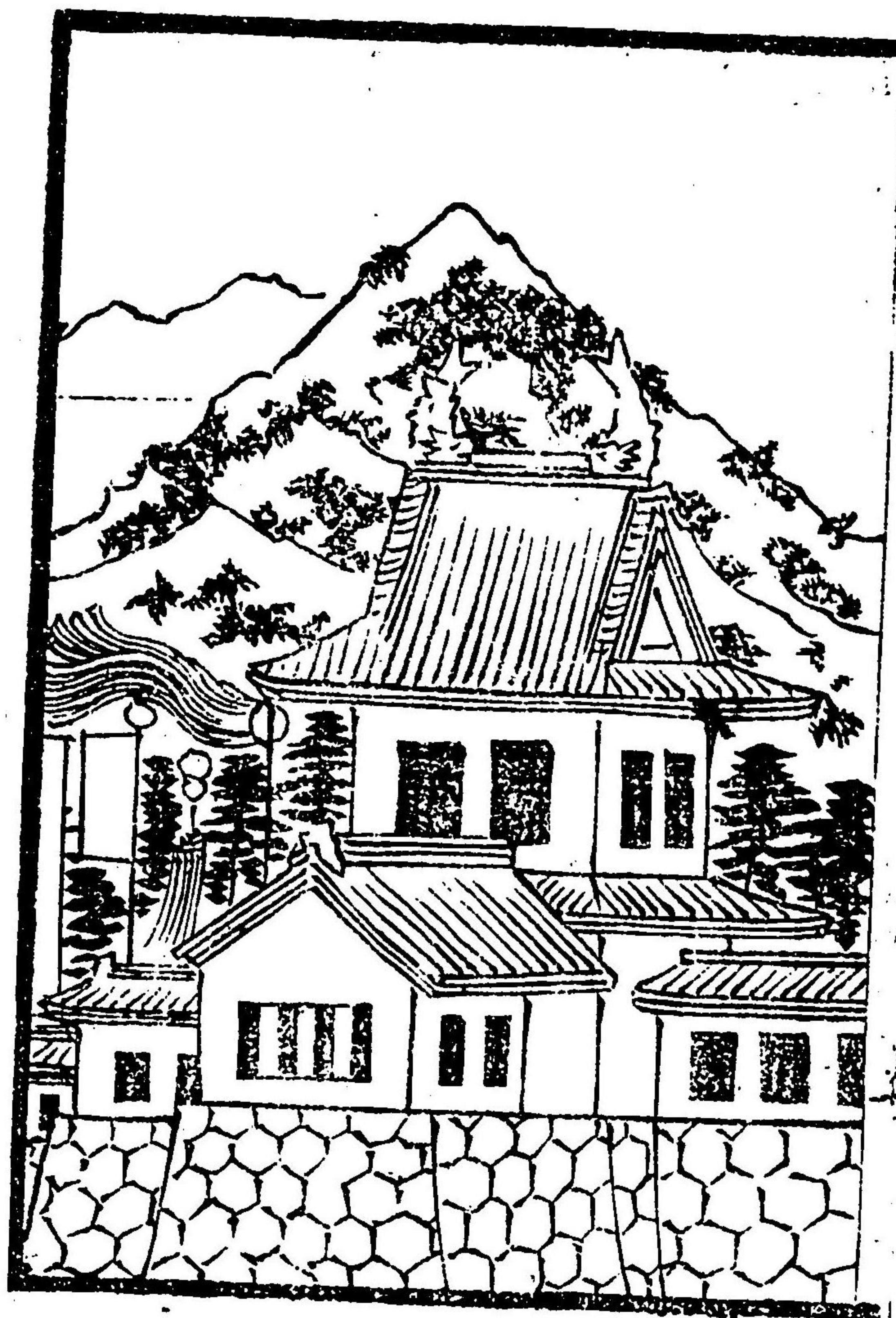
ひんあし
 赤子の大名九郎(を)を
 て名はあつとたうひ
 さいのあつとたうひ
 終してあつとたうひ

大

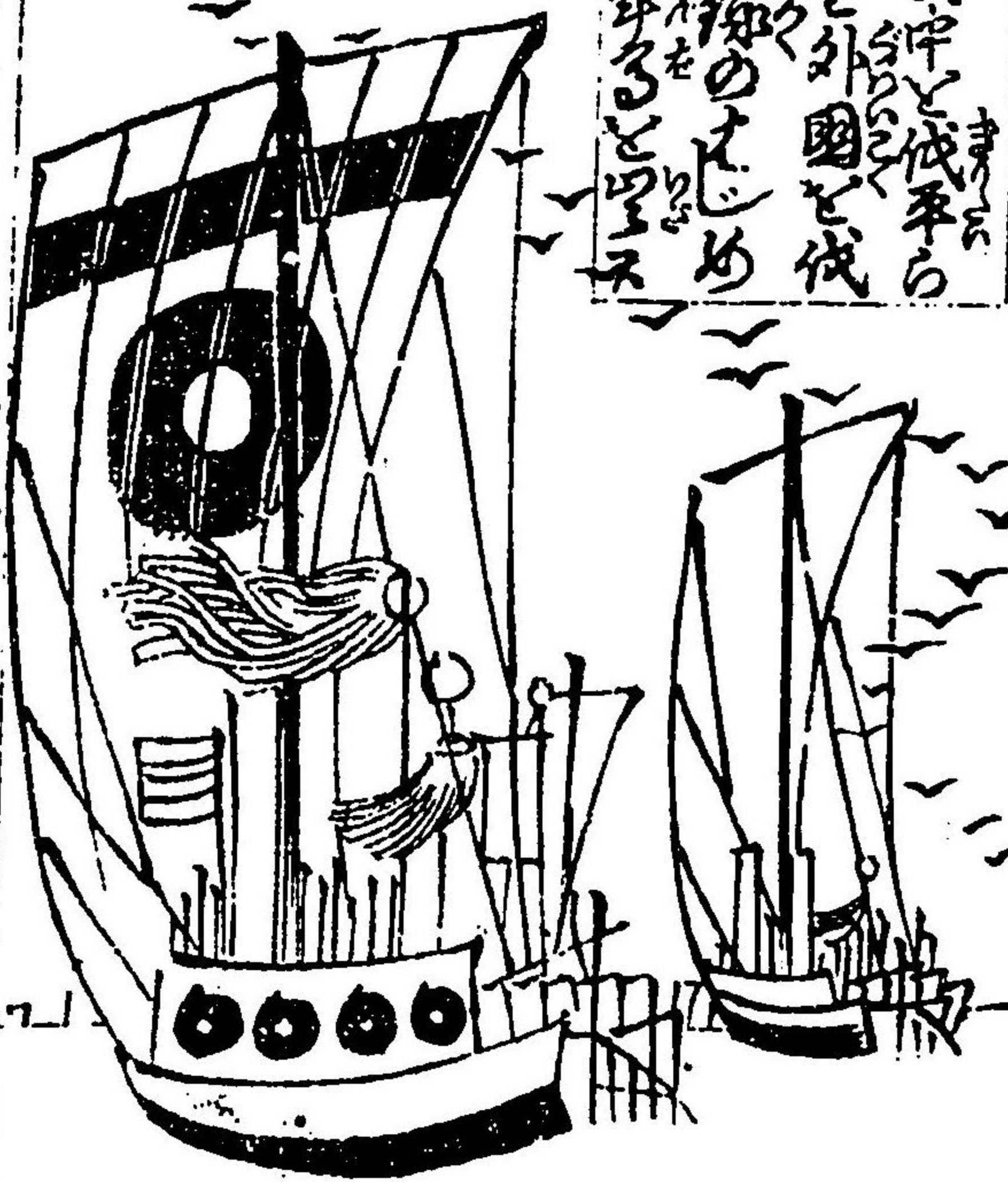
大

太閤

やうやくふしはきりぬの
小桑又子考者の命とある
ねん小田原の居城小桑の
志をく上宮の御殿とある
治政と飛鳥の道とある



秀吉の奉國中と依平ら
 げしうバの外國を伐
 とらんとい海の大じめ
 船せん玉へ軍多と望天



御届明治十九年八月五日
 出版人 無
 京橋区河丸山幸次郎
 十二番地

定價二錢

